

差込みプラグやコードの異変に注意しましょう

今年も暖房器具を使用する季節となり、差込みプラグやコンセント、コードなど配線器具による事故が起こりやすくなります。配線器具は正しく使用しないとコードの折れや損傷を起こすことがあります。

定期的にコードなど配線器具の状態を確認し安全に使いましょう。

① 正しく使いましょう

- ・はさむ、ねじる、ひっぱるなどコードに無理な力を加えない。
- ・コード同士の芯線をねじって途中で接続したりビニールテープで補修したりするなど、コードの改造や修理を行わない。

- ・接続可能な最大消費電力を超えてテーブルタップ等を使用しない。
- ・テーブルタップコンセントと差込みプラグの接続部分に水分が付着しないよう注意する。

② 定期的に確認しましょう

- ・差込みプラグとコンセントの間にゆるみがないか、ほこりがたまっていないか。
- ・コードが家具等の下になっていないか。
- ・差込みプラグやコンセント、コードなどに変色、焦げ、破損、異常な発熱などがないか。
- ・電気器具の異常な動作などがないか。

トラッキング現象に注意

トラッキング現象とは、コンセントと差込みプラグの隙間にほこり

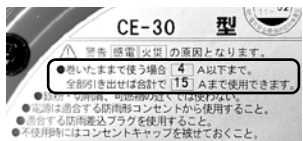


りがたまり、そのほこりが空気中の湿気を吸収することで漏電し、少しずつ炭化が進むことでその部分が電気を通しやすくなり、突然電極間がショートし発火する現象です。

ほこりがたまりやすい場所や水槽の周りなど、湿気が多く長期間差込みプラグをコンセントに挿しっぱなしにしているところで起こりやすい現象です。対策として、差込みプラグを時々抜いてほこりがついていないか点検しましょう。差込みプラグの根元に被覆のあるトラッキング防止プラグやコンセントと差込みプラグの間に取り付けてほこりの侵入を防ぐトラッキング防止キャップの取り付けも有効です。

コードリールやテーブルタップの取り扱いに注意

コードリールやテーブルタップなどは手軽にコンセントを延長できる便利なものですが、使い方を誤ると火災の原因となります。



コードリールにはコードを巻いたまま使用できる電流量とコードを全て引き出して使用できる電流量があります。コードを全て引き出した方が、より多くの電流を流せます。安全のためにもコードは全て引き出して、延長コードなども丸めて使わずに伸ばして使しましょう。

【問合せ】役場総務課

82-1111

電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金

受給には手続きが必要です

- 電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（**1世帯あたり5万円**）は、住民税均等割非課税世帯や令和4年1月から12月までに家計急変のあった世帯を支援する新たな給付金です。
- 給付金を受給するためには、**手続きが必要**です。

■ 給付金の支給額

1世帯あたり**5万円**

■ 給付金の支給時期

町で確認書(または申請書)を受領した後に振込手続きを行います。支払いは12月上旬から行う予定です。

■ 支給対象と申請の有無

支給対象となる世帯 (次のいずれかにあてはまる世帯)

世帯全員の令和4年度
「住民税均等割が非課税」の世帯

令和4年1月から12月の収入が減少し、
「住民税非課税相当」
の収入となった世帯 (家計急変世帯)

確認書が届きます (要返送)

申請期間：確認書受領後～令和5年1月31日(木)

対象世帯には、町から簡易書留で確認書が届きます。記載事項を確認して、同封の返信用封筒で返送してください。

申請が必要です

申請期間：～令和5年1月31日(木)

家計急変世帯の給付金については申請要件がありますので、役場福祉保健課へご相談ください。

【問合せ】役場福祉保健課 TEL：82-0374

